高校神奈川

発行人　園部　守
編集人　中尾　光信
横浜市西区藤棚町2の197
高校教育会館内
TEL　045(231)2479
FAX　045(231)2536
http://www.fujidana.com

若手層が学び、交流できる定期大会へ

2012運動方針の提起にあたって

教育改革要求を手交する園部委員長

定期大会直前！ 馬鳥書記長に聞く

退職手当の削減について

公務員の退職手当の削減問題が職員室の話題になっていますが。

馬鳥　人事院は国家公務員の退職給付について、5年に1回の調査（2011年10月～11月）の結果として、公務員が民間より約402・6万円上回っているという報告と、公務員の退職給付を402・6万円引き下げる必要があるという見解を出し、政府内部の検討がはじまりました。具体的には、岡田副総理を座長とする有識者会議で議論が行われました。この中では、官民格差は402・6万円どころではなくもっと大きい、削減は一度に行い経過措置はいらない、などのきびしい意見も出ましたが、私たちの側に立つ委員の主張をふまえ、①較差は人事院調査の402・6万円を前提とする、②全額を退職手当で調整する、③経過措置の必要・不必要の両論併記、という結論を出しました。

このまま決まってしまうのですか。

馬鳥　政府は、この結論をふまえて公務労協と十分な交渉・協議を行なうことを表明しました。日教組・公務労協は、期待権侵害の可能性があることから削減については慎重に取り扱うべきであること、削減する場合は十分な経過措置が必要であること、をつよく主張しました。しかしながら、これまでも人事院の調査に基づき、退職手当の増減を行って官民較差を埋めてきたことから、今回だけを例外とすることはきびしい情勢となっています。現在、公務労協は、最低限度3年間の経過措置が必要であると主張しています。

退職手当はいつから削減される見込みですか。

馬鳥　政府は、公務労協と交渉・協議を実施し、年内に国家公務員の退職手当法の「改正案」を策定し、2012年度内の臨時国会もしくは通常国会で法改正を行い、2013年3月末退職者からの適用をめざしています。

私たち地方公務員への適用はどうなりますか。

馬鳥　国家公務員の法改正をうけて、県当局は早々削減提案をすることが想定されますが、今年11月の県労連確定交渉時に提案される全員任用されていない実態があります。神奈川県では例外的に希望者は原則として100％任用されていますが。賃金水準も年金が全く支給されないことから、定年制の延長は先送りされ、再任用の義務化の方向で検討がすすんでいます。全国的には、再任用を希望する者が7割の水準を要求しています。この交渉も、県当局と確定期に交渉されることが想定されます。

共済年金について

共済年金と厚生年金の一元化法案が国会に提出されているようですが。

馬鳥　法改正が実施されれば、共済年金の保険料（現在、16・216％）が段階的に引き上げられて、2018年度に厚生年金の保険料（18・3％）に統一されることとなります。共済年金の3階部分（職域部分）19、971円は廃止されることとなりますが、公務労協は、退職給付にかかる交渉の中で「新たな年金」（公務員版企業年金）の創設を要求しています。

住居手当について

新聞で、県当局が自宅にかかる住居手当（6、300円）を廃止する方針を明らかにしたとの報道がありましたが。

馬鳥　一昨年の県労連確定闘争で、自宅にかかる住宅手当を廃止すべきであるという県人事委員会勧告をうけ、県当局は廃止を提案してきました。しかしながら、県労連のねばり強いとりくみによって、2011年度における廃止を断念し、引き続き協議となっています。

定年制延長について

定年制延長はどうなるのですか。

馬鳥　昨年9月、人事院は国家公務員について、年金の支給年齢にあわせて、定年を65歳まで引き上げる意見の申出が行なわれました。しかし、ねじれ国会の中で、民間企業の多くが定年の延長ではなく再雇用で対応することから、定年制の延長は先送りされ、再任用の義務化の方向で検討がすすんでいます。全国的には、再任用を希望する者が7割の水準を要求しています。この交渉も、県当局と確定期に交渉されることが想定されます。

国家公務員賃金7・8％カットの影響について

この4月から国家公務員賃金の平均7・8％カットがはじまりましたが、神奈川県でも7・8％カットが行われるのですか。

馬鳥　公務労協の交渉によって、地方公務員への波及は遮断することを確認しています。しかし、県議会においても国家公務員にあわせて7・8％カットを実施すべきだという追及が執拗に繰り返されています。県知事は、「神奈川県は大幅に定数を削減する一方、1998年から10年にわたって独自の賃金カットを行ってきた。しかし、国家公務員の賃金カットは今回が初めてである。したがって、民間給与削減を理由にした県職員の賃金カットは考えていない」と答弁しています。

国家公務員賃金特例法とセットで成立するはずであった公務員に労働基本権を付与する国家公務員制度改革関連4法案はどうなっていますか。

馬鳥　6月に入ってようやく審議入りしましたが、政局の混迷の中、成立の見通しは不透明となっています。あわせて、公務労協は政府と地方公務員制度改革についての交渉・協議を行なっています。労働基本権の回復は私たちにとって悲願となっています。

組織的授業改善について

4月に県教委からバンフレット「組織的な授業改善に向けて」を全員に配布し、「生徒による授業評価」「学習状況調査」「観点別評価」を今まで以上活用し、組織的に授業研究を実施するとしています。また、例示として定期試験の共通問題化を提案していますが。

馬鳥　神高教は、教育研究（教研）活動として組織的な授業改善を追求してきました。そのためには、①教職員の主体性・専門性の尊重、②多忙化解消・教材研究時間の確保、③教職員相互のコミュニケーション、が重要であると考えています。まず「生徒による授業評価」「学習状況調査」「観点別評価」を抜本的に見直すことによって、教材研究時間を確保することが必要なのではないでしょうか。このことは、6月11日に行われた教育改革要求提出交渉の中で、教育長に対して提言を行いました。

免許更新制について

免許更新制が実施されてから4年目となりました。政局が混迷する中、現在どのような状況になっているでしょうか。

馬鳥　6月25日、中教審「教員の資質能力向上特別部会」が審議の最終まとめ（案）を提起し、これをもとに文部科学省が法案の作成を行う予定です。日教組は、中教審に対して、①免許更新制の早期廃止、②養成課程は4年制を原則、③教員格差につながらない免許制度、を求める意見書を提出しています。

民主的学校づくりについて

県教委は、1月6日付で県立学校長に「新しい学校運営組織・総括教諭制度の改善に向けた視点・提言」を送付し、学校運営の改善を求めることとなりましたが。

馬鳥　この文書は、新しい学校運営組織・総括教諭制度の2年間にわたる検証協議をふまえて作成されました。このテーブルにおいては、①職員会議が企画会議の一方的な報告の場となっており教職員のモチベーションが下がっている、②総括教諭に業務が集中し本来の教員としての仕事ができなくなっている、③このような状況が若手層の人材育成の障害となっている、など県当局との共通認識を形成し、その改善の視点・提言を示したものといえます。この文書を活用し、職員会議を中心とする民主的学校づくりをすすめていきたいと考えます。

「視点・提言」の趣旨を校長に徹底できるのでしょうか。

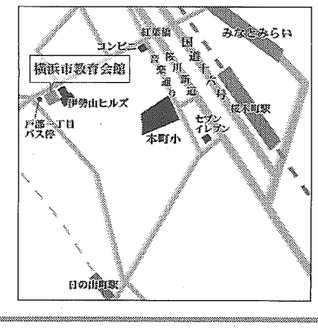
馬鳥　県教委は、神高教との協議をふまえ、7月上旬に「平成24年度教員の勤務改善に向けた取組みについて」を通知する予定です。この通知は多忙化解消を目的とするものですが、各県立学校の取組みとして「新たな学校運営組織・総括教諭制度の改善に向けた視点・提言」を踏まえた組織運営」を重点項目として位置づけ、校長にそのとりくみについて県教委に報告させることとしました。また、この通知には「事務執行にあたっては作業のプロセスの簡素化・効率化」も各県立学校の重点項目として位置づけ、起案の合理化などにもとりくむこととしました。

定期大会を若手層の交流の場に！

神高教組織にとって、若手層の組織化が最重要課題と思いますが。

馬鳥　今年度の採用者は296人。本格的な大量採用時代を迎えています。一方、構成比53％を超える50歳台は10年で退職することになります。この数年間が、神高教の組織にとって正念場となっています。採用6年目の若い執行部も2人誕生しました。分代にも若い人が目立つようになりました。今定期大会が、若い組合員のみなさんが自然に発言する雰囲気となり、143分会の若い組合員のみなさんの交流の場となることを心から願うものです。

すべての代議員の参加で、運動方針を確立しよう！

神高教
第72回定期大会

日時　7月13日（金）
13時30分開場　14時開会
7月14日（土）
9時開場　9時30分再開
会場　横浜市教育会館
桜木町から徒歩10分